

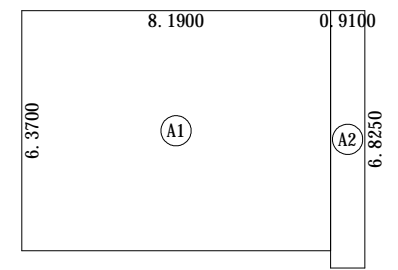
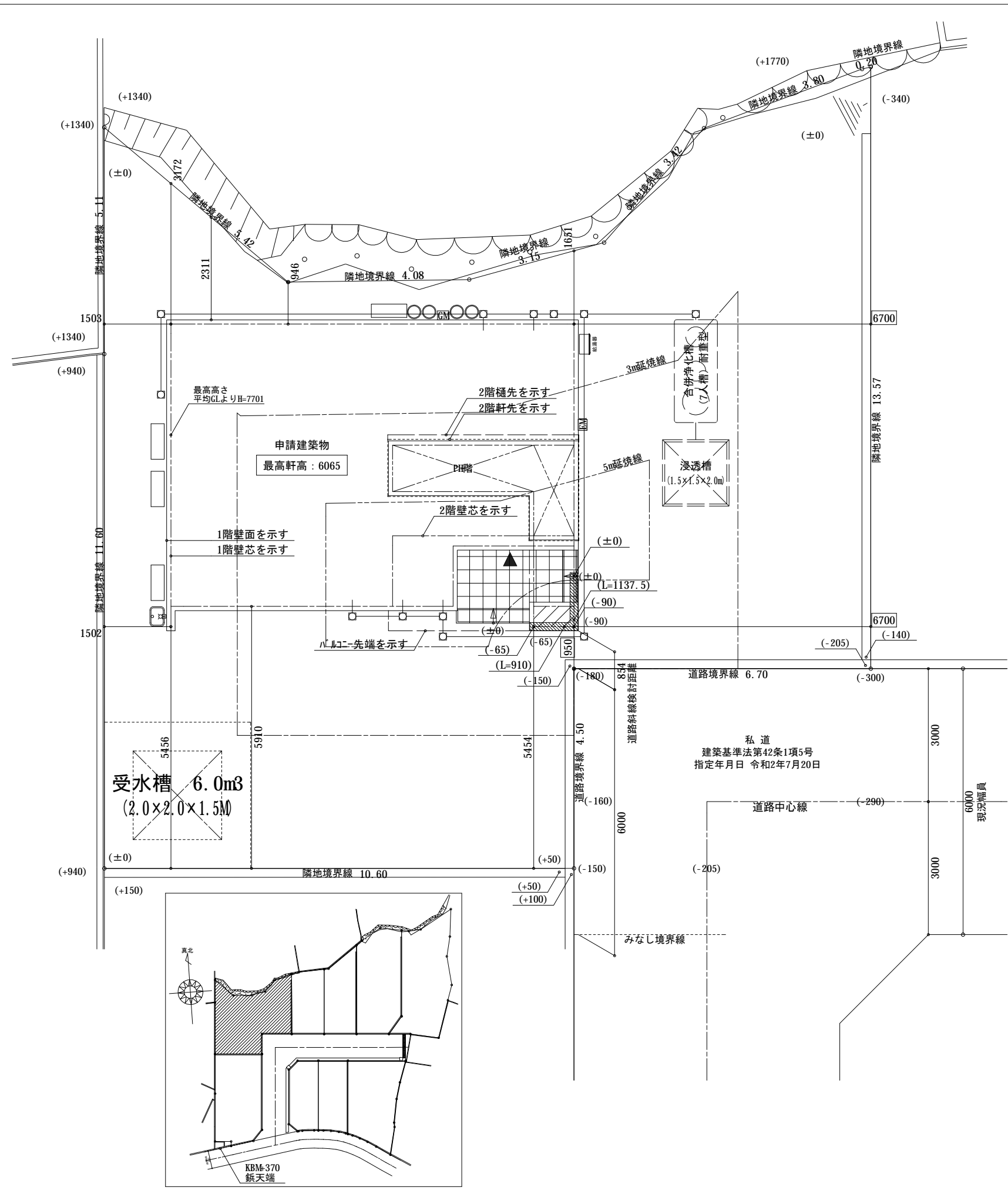
避難経路の確保  
敷地内には有効幅員1.5m以上の通路を設ける

延焼の恐れ範囲  
 延焼線3m(1階)  
 延焼線5m(2階以上)  
 ※配置図内に表記の無い場合は敷地全体を対象範囲とする

樹断面寸法表  
 污水最終樹 150φ  
 塩ビ製

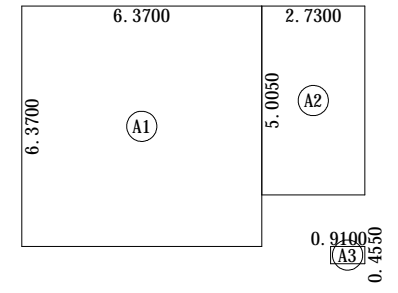
凡例  
 000 配置追出し寸法  
 1階部分  
 2階部分  
 PH階部分  
 主要出入口  
 (-000) 高低差

CB  
 CB塀の高さ1.2m以下(1.2mを超える時は控え壁を設ける)  
 CP型枠擁壁  
 RC擁壁  
 污水最終樹  
 雨水処理：宅内浸透処理  
 雨水最終樹  
 立水栓+ガーデンパン  
 埋込散水栓  
 給湯器  
 ガスメーター  
 電気メーター  
 水道メーター



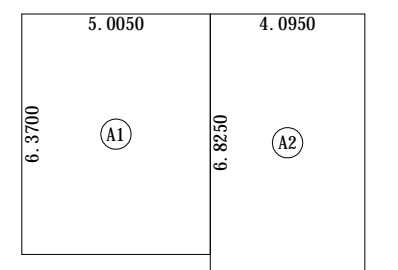
建築面積表		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	8.1900×6.3700	52.170300
(A2) 矩形	0.9100×6.8250	6.210750
面積	計(m²)	58.38
	(坪)	17.66

建築面積求積図 S:1/200



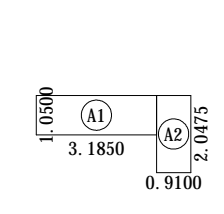
床面積表<1階>		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	6.3700×6.3700	40.576900
(A2) 矩形	2.7300×5.0050	13.663650
(A3) 矩形	0.9100×4.5500	4.140500
面積	計(m²)	54.65
	(坪)	16.53

1階 床面積求積図 S:1/200



床面積表<2階>		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	5.0050×6.3700	31.881850
(A2) 矩形	4.0950×6.8250	27.948375
面積	計(m²)	59.83
	(坪)	18.09

2階 床面積求積図 S:1/200



床面積表<PH1階>		
形状	計算式	面積
(A1) 矩形	3.1850×1.0500	3.344250
(A2) 矩形	0.9100×2.0475	1.863225
面積	計(m²)	5.20
	(坪)	1.57

PH階 床面積求積図 S:1/200

階数・最高高さ算入検討  
 対象面積 : 1.050×4.095+0.9975×0.910 = 5.20m² ... A  
 建築面積 × 1/8 = 7.29m² ... B    B>A  
 階数・最高高さに不算入

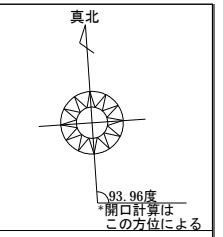
施工床面積表		
	m²	坪
1階床面積	54.65	16.53
2階床面積	53.30	16.12
PH階床面積	5.20	1.57
延床面積	113.15	34.22

トータル面積表		m²(坪)
敷地面積	228.12	(69.00)
建築面積	58.38	(17.65)
床面積	54.65	(16.53)
	59.83	(18.09)
PH階	5.20	(1.57)
延床面積	119.68	(36.19)
建築率	(58.38/228.12)×100	25.60%
容積率	(119.68/228.12)×100	52.47%

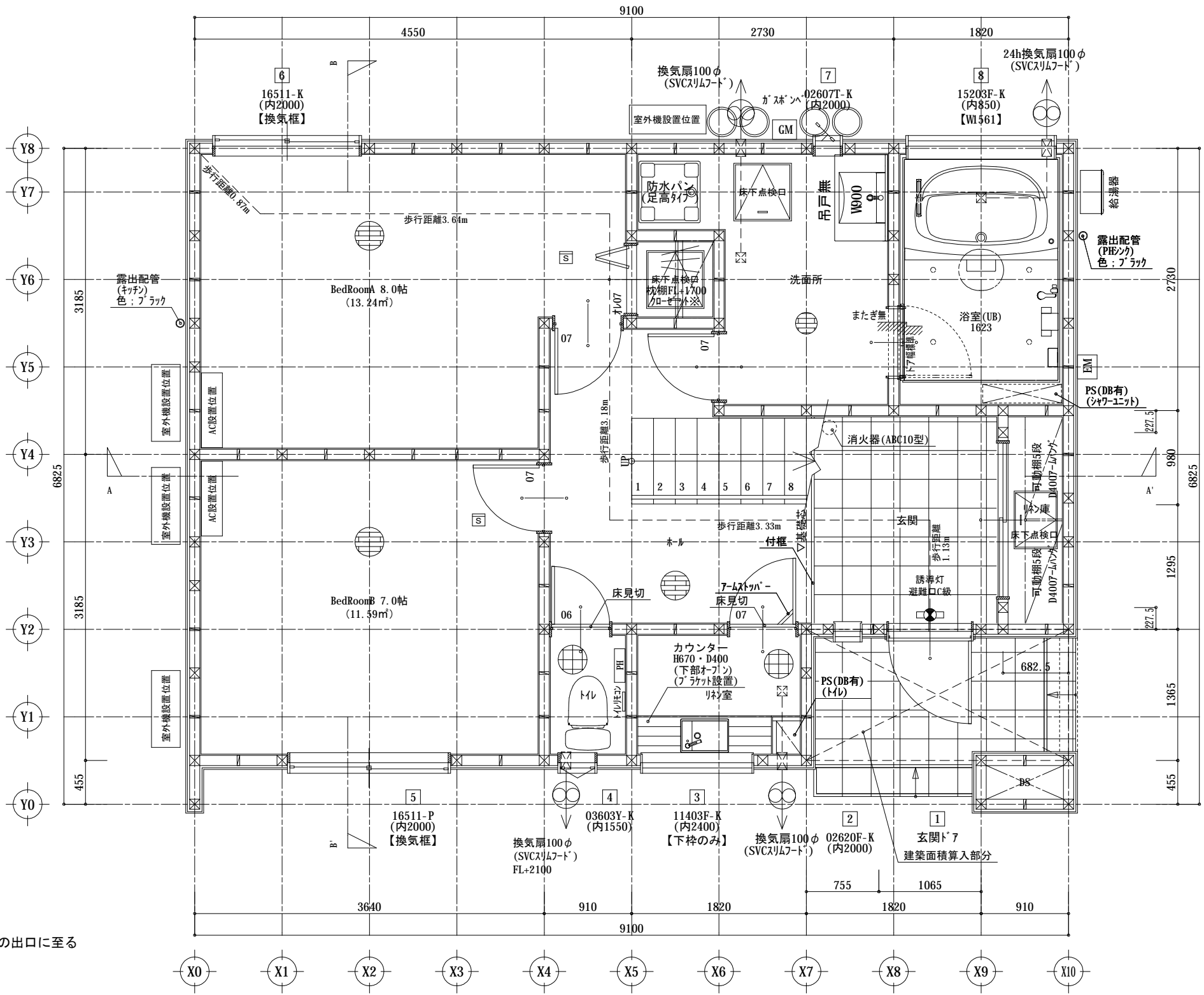
※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

承認	設計	製図	工事名	(仮称)富士河口湖町PJ2期 8号棟新築工事	作成年月日	2021/01/18
吉田	野本		図面名	配置図・各求積図	変更日	
御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名
			承認	設計	製図	工事名

(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所  
 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号  
 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号



1階天井高：2400mm



(※) 床暖房施工範囲についての詳細は施工図を確認のこと

■令125条による屋外への出口に至る歩行距離検討済  
12.15m < 30m

- 各居室は建設省告示第1411号の緩和により、非常用照明を設けない (採光上有効な開口面積(1/20)・屋外への出口に至る歩行距離検討済)
- 各居室から直接屋外に避難可能な為、廊下には非常用照明を設けない

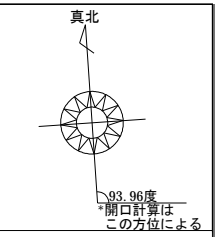
床見切り：設置箇所に図示

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

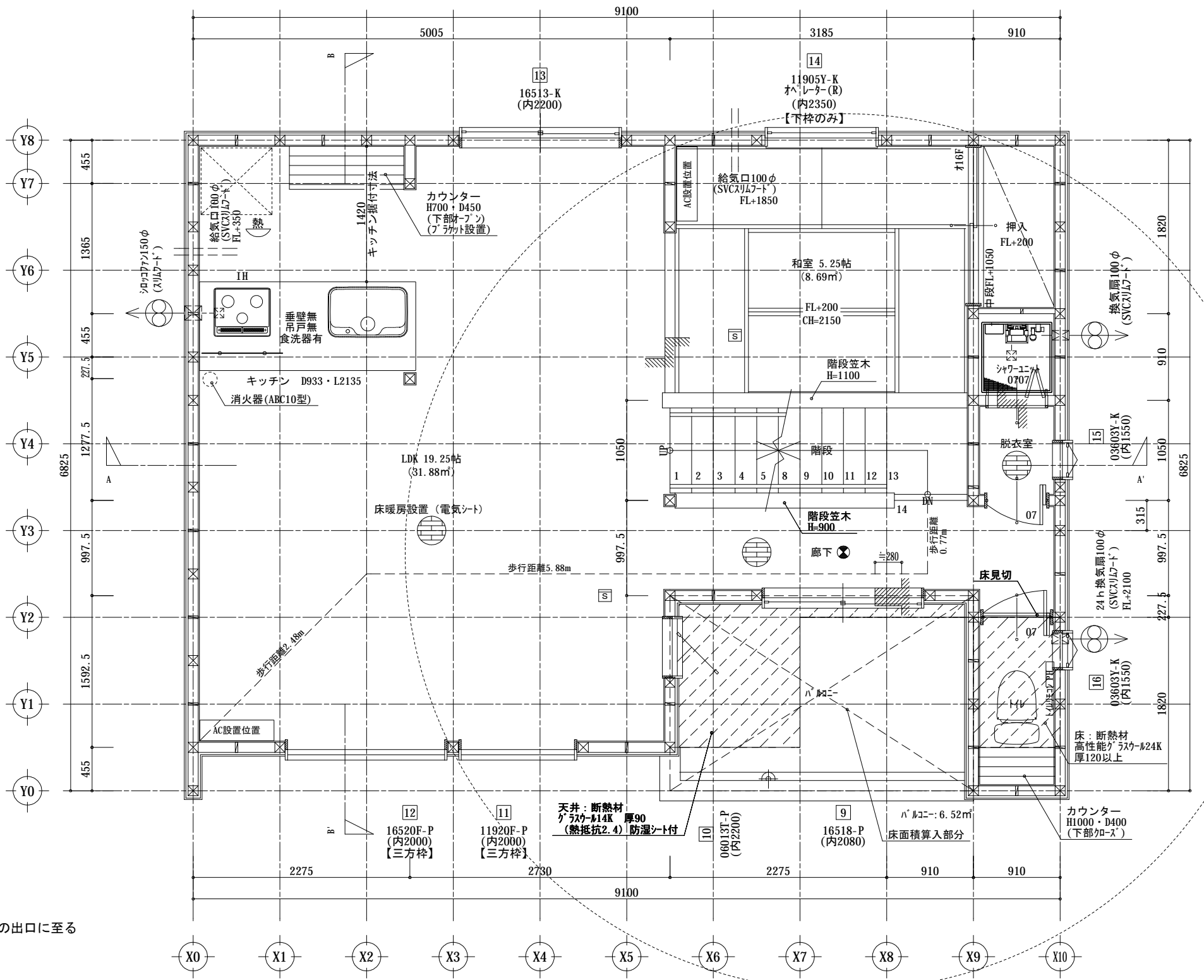
設置消防設備等	非常用照明器具	キッチン排気ダクト
<ul style="list-style-type: none"> <li>誘導灯</li> <li>カチ等の防火措置</li> <li>消火器 (歩行距離20m以内)</li> <li>特定小規模施設用自動火災報知設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常用照明 (床面ルックス以上) (電池内蔵型)</li> <li>誘導灯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無線式運動型警報機能付感知器</li> <li>感知器型</li> <li>熱感知型</li> </ul>

工法	在来(面有り)
防火指定	無指定
外壁下地	パーテュルボード 厚9mm
木柱凡例一覧	区：管柱 105×105 区：造作柱 105×105 ・木材の断面を表示する指定寸法は引き立て寸法とする。ただし、造作材および構造用集成材で寸法が記入されているものは、仕上がり寸法とする。 ・土台にK3相当の材を使用する。
性能表示 (品確法)	品確法：高齢者等への配慮 等級：3 段差解消：1階床と1階日常生活空間階段手摺の設置/手摺の出幅100mm以下 洗面所：手摺不地の準備 廊下有効幅：780mm以上 出入口ラフ開口：750mm以上 特定居室：内法面積 9㎡以上
維持管理への配慮	手洗器を設ける場合は排水トラップを設置し給排水接続部の点検可能な商品とする。
長期優良住宅	劣化の軽減対策 『長期使用構造等』を旨とするための措置 および維持保全の方法の基準 技術解説による。
給湯設備転倒防止	平成24年建築第1447号による 給湯設備満水時質量 設置・壁掛型：80kg以下
出窓	出窓上端はFL+300以上 出窓500未満 見付面積の1/2以上を要とする
防火・準防火・新防火地域	設置する全ての開口部は大臣認定取得のアルミニウム製防火設備とする (特定ある開口部は除く) ※認定番号は別資料による
開口部のガラスについて	使用するガラスの日射取得率は0.51とする。
建築材料表	[天井・壁・床・住宅設備機器] 特定建材に該当する材はJIS・JAS共にF☆☆☆☆を使用する。 ※本物件で使用する特定建材はF☆☆☆☆であるので、使用面積の制限を受けない。(天井裏等への措置) 【各階床下、各階天井裏、間仕切り壁】 外壁、各収納(小部屋収納含む) 特定建材は全て規制対象外である F☆☆☆☆を使用する。
機械換気設備 (24時間換気システム)	居室毎の機械換気設備は第3種換気(0.5回/h)とする。 排気は常時運転する機械換気設備を浴室及び、浴室と連う階のトイレに設置する。 給気はLDKに設ける給気口(火気使用室用と兼ねる)と、各居室に設けるサッシ換気または給気口より取り込む。 換気計画上の換気経路を確保するため、各室を区別している建具にアンダーカット又はガラリを設け、一体とみなす。
浴	パナソニック電工機CUL7200
室	高須産業機BF-231SHA-HT
トイレ	パナソニック電工機 FY-T08PM9SD
火気使用室(LDK)：内装仕上	ビニールクロス貼：準不燃下地 クロス認定番号 壁・天井： QM-9448、QM-9401 コロシヨリ15cm： キッチンパネル3mm厚P12.5mm (実例による措置) キッチンパネル：MM-2183、MM-9983、MM-0871 換気設備：建築基準法施行令第20条の3に適合

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ2期 8号棟新築工事	作図年月日	2021/01/19	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	1階平面図 S=1/50	変更日		



2階天井高：2350mm



■令125条による屋外への出口に至る歩行距離検済  
9.13m < 30m

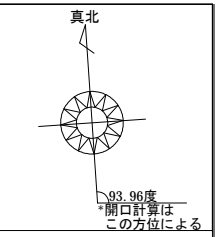
・LDKは建設省告示第1411号の緩和により、非常用照明を設けない  
(採光上有効な開口面積(1/20)・屋外への出口に至る歩行距離検済)

床見切り：設置箇所に図示

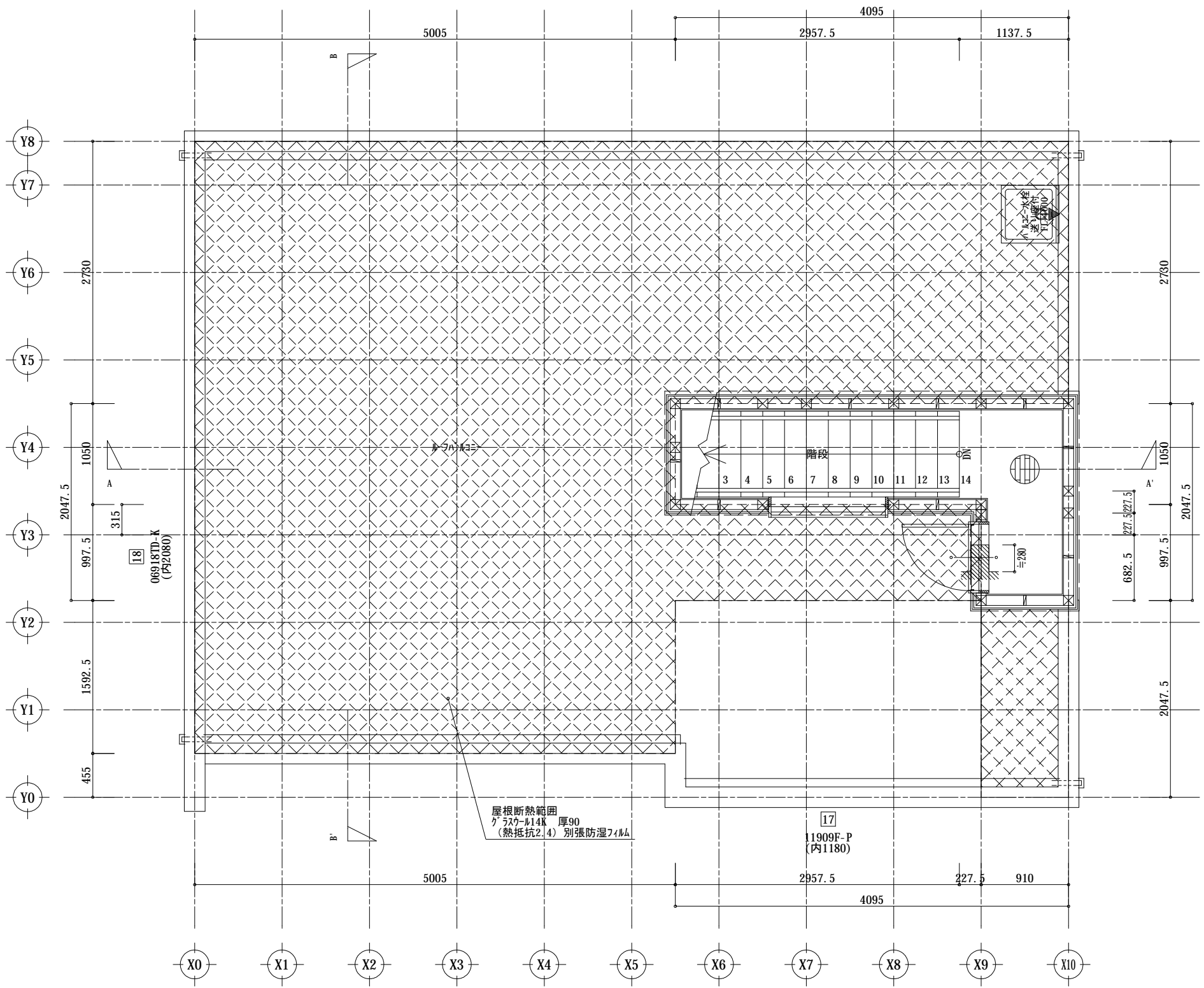
呼び記号構成		
雨戸 面格子	呼称寸法 形状名 - ガラス	
雨戸・面格子	S：手動シャッター M：面格子	
形状名	表記無：引違い	
	T：縦スベリ出し	
	Y：横スベリ出し	
	A：上下(シグナル)	
	F：はめ殺し	
	U：内倒し	
	TD：テラスドア	
	TP：トップライト	
KD：勝手口ドア		
KH：勝手口片引ドア		
ガラス	K：型硝子 P：透明硝子	
内部建具記号構成： 形状+枠寸法(巾 高さ2桁)+仕上		
形状	無：片開きドア	
	片：片引き戸	
	引：引違い戸	
	寄：片寄せ戸	
	引寄：引き分け戸	
	折：加ベット折れ戸	
	物：物入れ面開き戸	
	片開：戸建片開きドア	
	引違：戸建引違い戸	
	寄せ：戸建片寄せ戸	
	引寄分：戸建引き分け戸	
	引入：押し入れ戸	
	造：木製造り付け戸	
	巾	：枠外呼称寸法
	高さ	：枠外呼称寸法 2m以上 表記無
仕上	無：ウレタン	
	G：硝子入り	
	F：両面鏡	
上	T：片面クロス片面鏡	
	*特記無き内障子は荒間	
天井下がり位置		
AC エアコン想定位置		
※クローゼット内は枕欄・パイプを設置しクロス仕上げとする		
サッシ廻りの枠に関しては仕様書を優先とし、図面と異なる場合があります		
フロア方向を示す(収納内部は特記なき限り)属する部屋等に準ずる		

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ2期 8号棟新築工事	作図年月日	2021/01/13	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	2階平面図 S=1/50	変更日		



2階天井高：2350mm



床見切り：設置箇所に図示

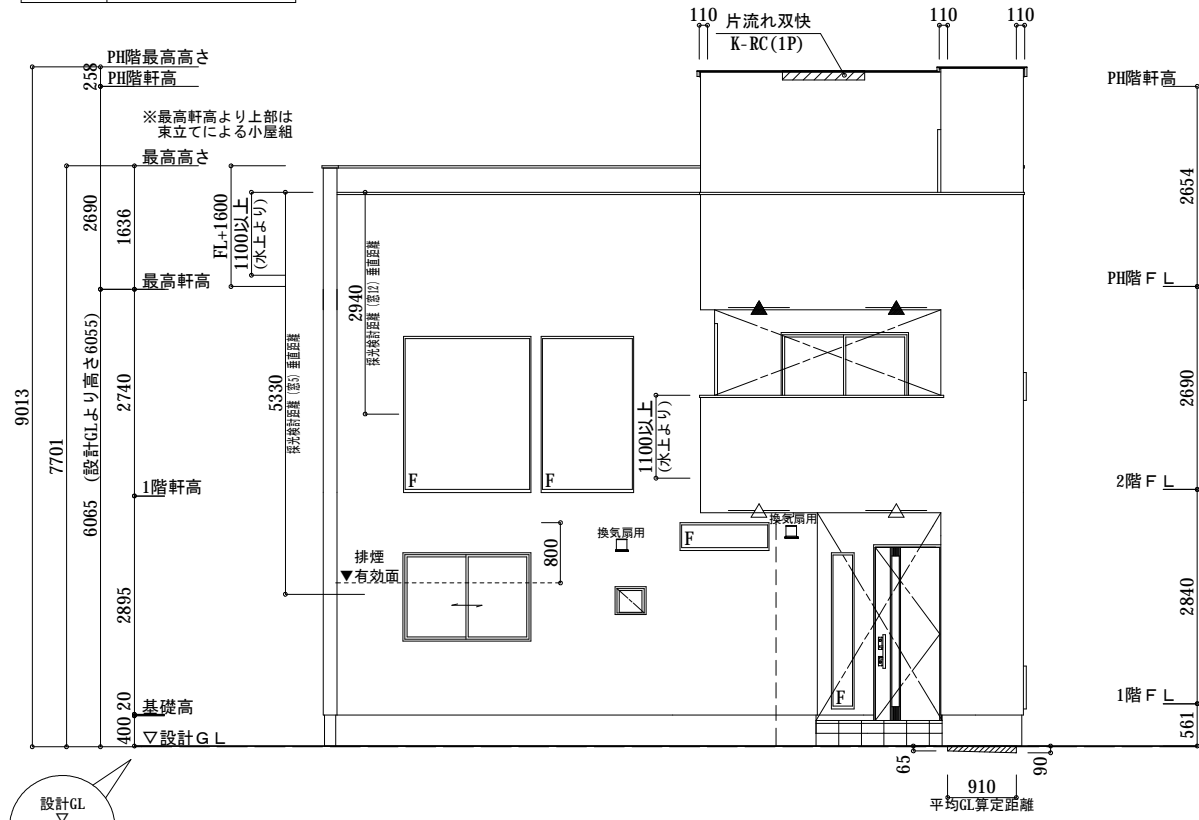
サッシ記号構成	
雨戸 面格子	呼称寸法 形状名 - ガラス
雨戸・面格子	S: 手動シャッター M: 面格子
形状名	表記無: 引違い
	T: 縦スベリ出し
	Y: 横スベリ出し
	A: 上下(シグナルバルグ)
	F: はめ殺し
	U: 内倒し
	TD: テラスドア
	TP: トップライト
	KD: 勝手口ドア
	KH: 勝手口片引ドア
ガラス	K: 型硝子 P: 透明硝子
内部建具記号構成:	
形状+枠寸法(巾 高さ2桁)+仕上	
形状	無: 片開きドア
	片: 片引き戸
	引: 引違い戸
	寄: 片寄せ戸
	引寄: 引き分け戸
	折: 加ベリ折れ戸
	物: 物入れ面開き戸
	片開: 戸建片開きドア
	引片: 戸建片引き戸
	引引: 戸建引違い戸
	引寄: 戸建片寄せ戸
	引引寄: 戸建引き分け戸
	オ: 押入れ戸
	木: 木製造り付け戸
	巾: 枠外呼称寸法
高さ: 枠外呼称寸法	
2m以内 表記無	
仕上	無: ウッド
	G: 硝子入り
	F: 両面横
	T: 片面クロス片面横
*特記無き内障子は荒間	
天井下がり位置 エアコン想定位置	
※クローゼット内は枕欄ハイクを設置しクロス仕上げとする	
サッシ廻りの枠に関しては仕様書を優先とし、図面と異なる場合があります	
フロア方向を示す (収納内部は特記なき限り) 属する部屋等に準ずる	

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

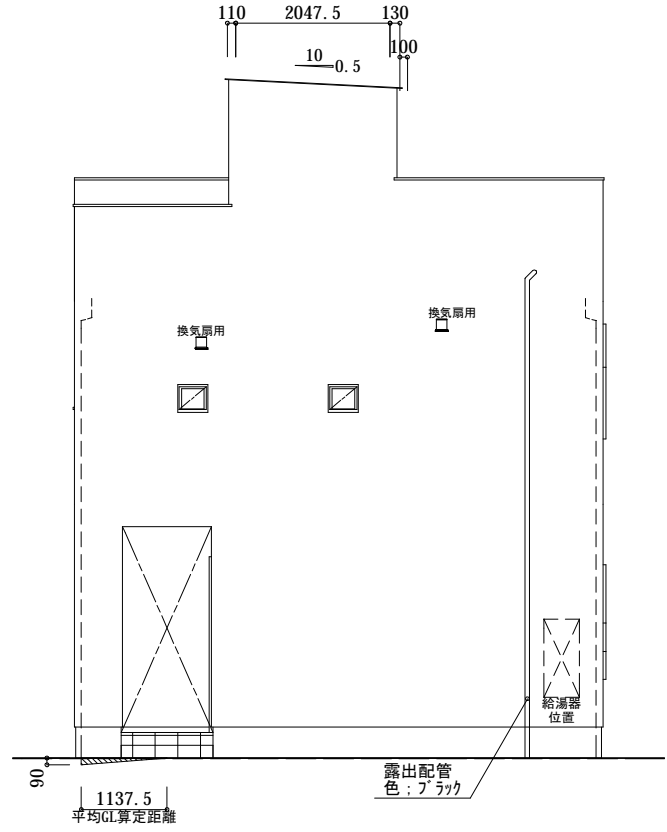
御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ2期 8号棟新築工事	作図年月日	2020/12/15	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	PH階平面図 S=1/50	変更日	-	

雪止め金具 PH階屋根：全面設置

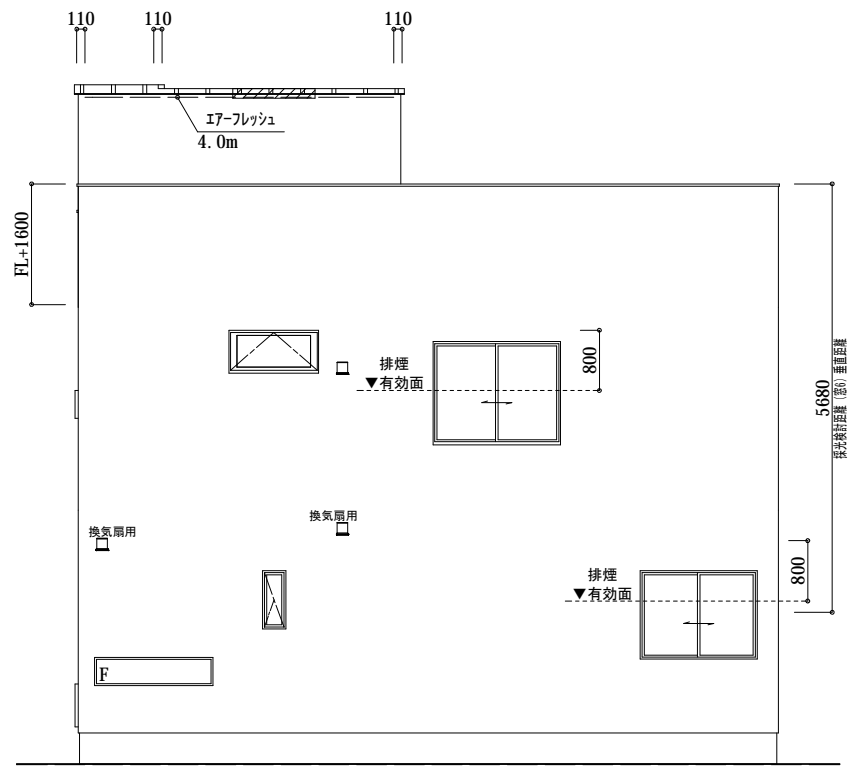
小屋裏換気部材 凡例	
△	SL-90
▲	SL-90(通気用)
□	NBGS
■	NBGS(通気用)



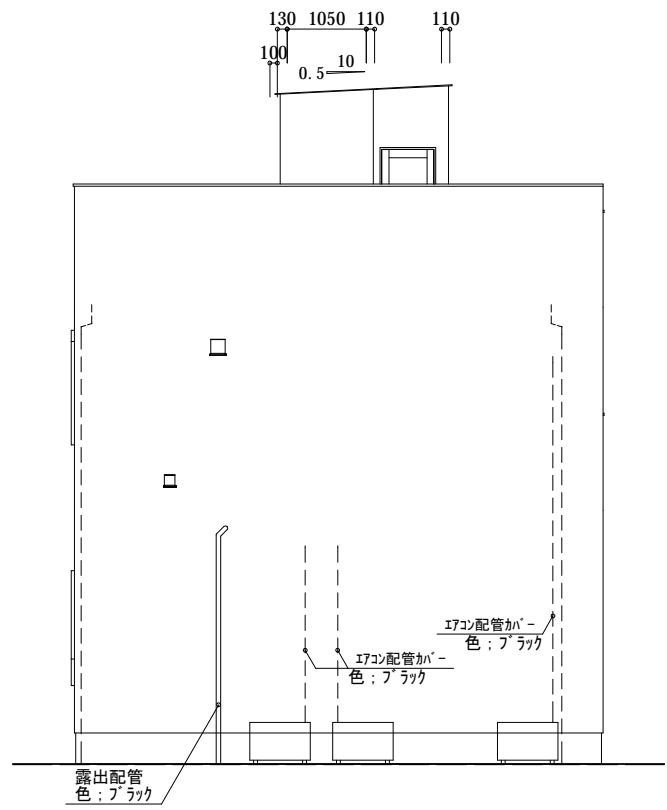
南側 立面図 S: 1/100



東側 立面図 S: 1/100



北側 立面図 S: 1/100



西側 立面図 S: 1/100

外 壁	屋 根
窯業サイディング12mm以上	ガルバリウム鋼板葺

小屋裏換気計算 PH階屋根	
必要換気面積: 5.20 / 900 = 0.00577	m <sup>2</sup> · · · A
軒裏換気孔 エアフレッシュ	有効換気面積 0.00900m <sup>2</sup> /m
0.00900 × 4.0 = 0.03600 · · · B	4.0 m設置
B = 0.03600 > A	
必要換気面積: 5.20 / 1600 = 0.00325	m <sup>2</sup> · · · A
棟換気孔 片流れ双快K-RC	有効換気面積 0.01200m <sup>2</sup>
0.01200 × 1 = 0.01200 · · · B	4 P設置
B = 0.01200 > A	

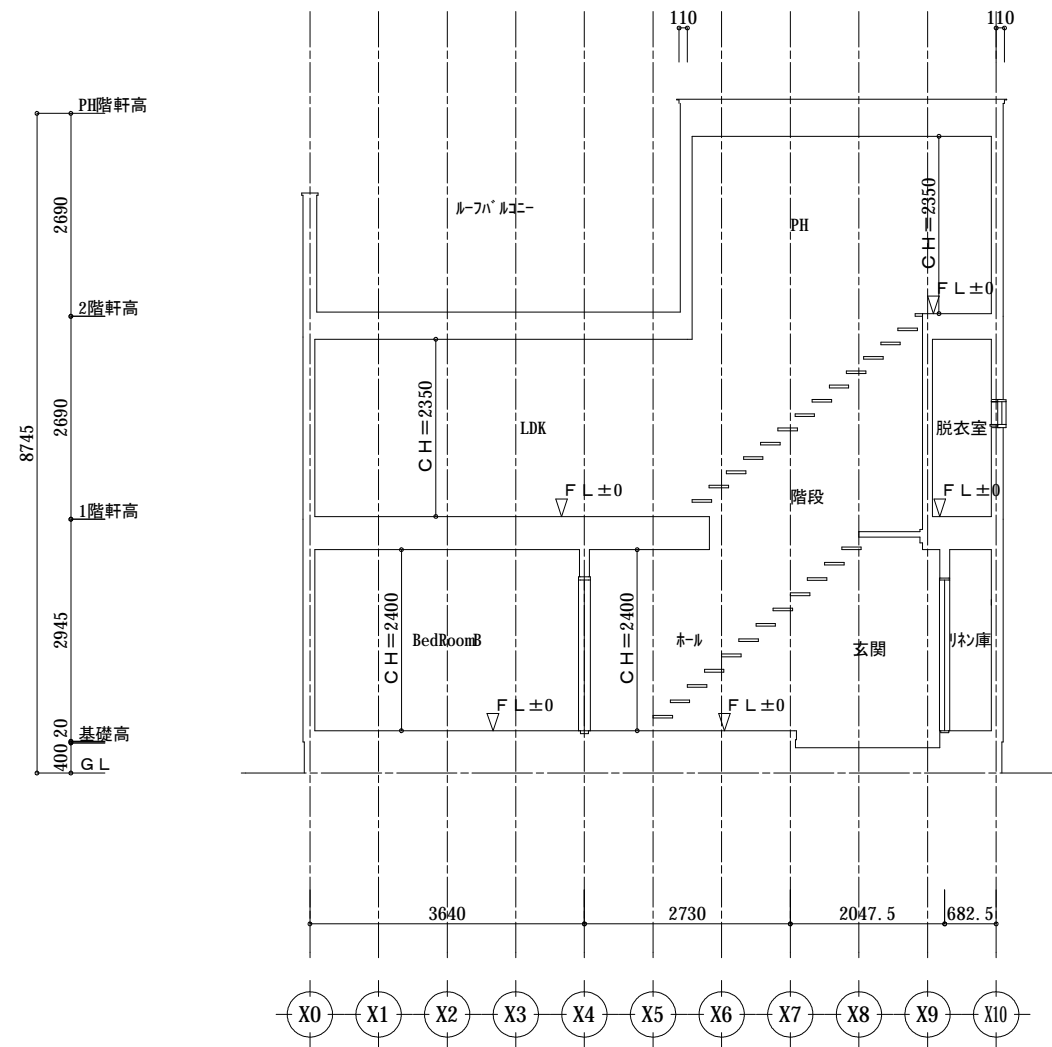
小屋裏換気計算 ルーフバルコニー	
軒裏換気孔 SL90(60×909)	有効換気面積: 0.0155m <sup>2</sup>
必要換気面積: 6.52 / 250 = 0.02608	m <sup>2</sup> · · · A
0.0155 × 2 = 0.03100 > A	2ヶ設置

道路斜線検討式	
斜線高さ: (854+6000) × 1.25 = 8567 mm · · · a	
検討位置高さ	
160+6055+36+1250 = 7501 mm · · · b	
a - b = 1066mm	

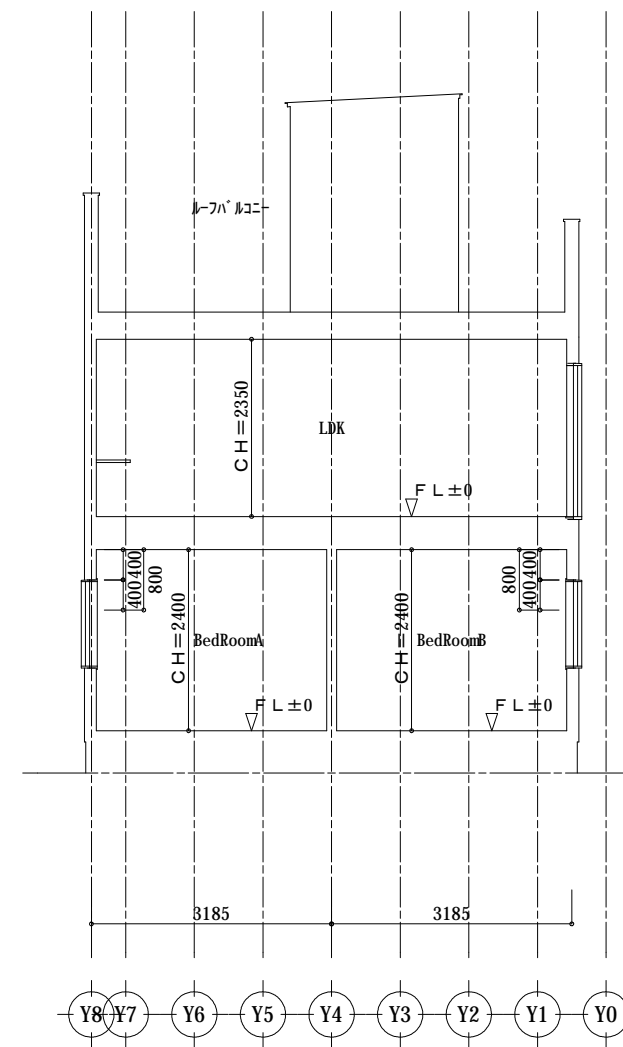
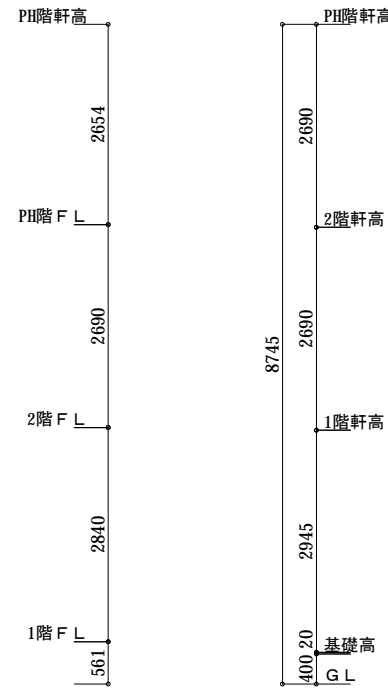
平均GL算定式	
建物周長: (6825+9100) × 2 = 31850 · · · L	
深基礎部分: (-65-90) / 2 × 910	
+ (-90) / 2 × 1137.5 = -121712.5 · · · D	
平均GL: D / L = -3.82 ≒ -10 mm	

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ2期 8号棟新築工事	作図年月日	2021/01/05	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	立面図 S=1/100	変更日		



A - A' 断面図 S: 1/100



B - B' 断面図 S: 1/100

	採光計算	換気計算	排煙計算
LDK 31.88㎡ + 和室 8.69㎡ 対象床面積(㎡) 40.57	必要面積: 対象床面積×1/20=2.03…A [12] 窓面積: 1.65×2.00=3.30 遮蔽物: PH手摺 採光補正係数: 5910/2940×6-1.4=10.66 ∴3.0 有効窓面積: 3.30×3.0=9.90 合計有効窓面積 9.90 ≥ A …OK	必要面積: 対象床面積×1/20=2.03…A [10]有効窓面積: 0.60×1.30=0.78 [13]有効窓面積: 1.65×1.30/2=1.07 [14]有効窓面積: 1.19×0.50×0.33=0.19 合計有効窓面積 2.04 ≥ A …OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.82…A [10]有効窓高さ: 0.80-(2.35-2.20)=0.65 有効窓面積: 0.60×0.65=0.39 [13]有効窓高さ: 0.80-(2.35-2.20)=0.65 有効窓面積: 1.65×0.65/2=0.53 合計有効窓面積 1.18 ≥ A …OK
BedRoomA 対象床面積(㎡) 13.24	必要面積: 対象床面積×1/20=0.58…A [6] 窓面積: 1.65×1.10=1.81 遮蔽物: PH手摺 採光補正係数: 2311/5680×6-1.4=1.04 有効窓面積: 1.81×1.04=1.88 合計有効窓面積 1.88 ≥ A …OK	必要面積: 対象床面積×1/20=0.58…A [6]有効窓面積: 1.65×1.10/2=0.90 有効窓面積 0.90 ≥ A …OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.27…A [6]有効窓高さ: 0.80-(2.40-2.00)=0.40 有効窓面積: 1.65×0.40/2=0.33 有効窓面積 0.33 ≥ A …OK
BedRoomB 対象床面積(㎡) 11.59	必要面積: 対象床面積×1/20=0.58…A [5] 窓面積: 1.65×1.10=1.81 遮蔽物: PH手摺 採光補正係数: 5910/5330×6-1.4=5.25 ∴3.0 有効窓面積: 1.81×3.0=5.43 合計有効窓面積 5.43 ≥ A …OK	必要面積: 対象床面積×1/20=0.58…A [5]有効窓面積: 1.65×1.10/2=0.90 有効窓面積 0.90 ≥ A …OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.24…A [5]有効窓高さ: 0.80-(2.40-2.00)=0.40 有効窓面積: 1.65×0.40/2=0.33 有効窓面積 0.33 ≥ A …OK

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ2期 8号棟新築工事	作図年月日	2020/12/15	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	断面図 S=1/100	変更日		